

令和8年3月13日

予算決算常任委員長 上 田 啓 二 様

予算決算常任委員 重 廣 正 美

予算決算常任委員 ひさなが 信也

議案第7号 令和8年度長門市一般会計予算に対する附帯決議

下記のとおり附帯決議を提出します。

記

議案第7号 令和8年度長門市一般会計予算に対する附帯決議

市は、以下の事項に十分留意の上、予算執行に努めること。

1. 職員研修事業に関して、令和7年度の反省を元に、働き方改革の促進、メンタルヘルスケア、法令遵守、ハラスメント防止、接遇マナー等の研修を推進し、風通しの良い職場環境を構築するとともに、職員の心身両面の健康管理や職務に対する意欲の向上を促すよう努めること。
2. 集落機能再生事業(旧大畑小学校体育館改修)に関し、旧渋木児童館の廃止に伴う地域活動拠点の確保にあたっては、地域住民の要望を最大限尊重し、丁寧な合意形成に基づいた納得感のある環境整備を継続的に行うこと。
3. 地区集会所建設費助成事業に関し、建築資材の高騰や自治会の疲弊を考慮し、20年近く据え置かれている補助限度額や補助率について速やかに研究・再考を行い、地域の重要拠点である集会所の維持管理に対する支援体制を実効性のあるものに強化すること。
4. 防犯カメラ設置事業に関し、近年の犯罪被害の状況を踏まえ、防犯対策の強化に努めるとともに、住宅用防犯カメラ設置費用の補助制度について調査・研究を進めること。また、自治会等を対象とした警察の助成事業について、安定的な予算措置及び予算枠の拡充が図られるよう要望活動を行うなど、市民が安心して暮らせる安全なまちづくりの推進に努めること。

5. 交流プラザオンライン予約システム導入事業に関し、高齢者の利用が多い実態を踏まえ、デジタル弱者が取り残されないよう、窓口でのタブレット端末等による丁寧な対面サポート体制の構築やスマホ教室との連携を徹底し、市民の利便性向上と不安解消に努めること。
6. 長門斎場火葬等業務委託(債務負担行為)に関し、委託料の大幅な増額及び選定方式の変更にあたり、選定プロセスの透明性と公平性を確保するとともに、地元業者が不利にならないよう十分に配慮し、市民が人生の終焉を託すにふさわしい接遇や清掃等のサービス向上を確実に図ること。
7. 農林水産業の担い手確保については、新規就農・就業者の確保と定着支援の拡充、地域特性に応じた多様な担い手の育成、スマート技術の導入と労働環境の改善、相談・支援窓口のワンストップ化と広報の強化等、以上の点を留意し、庁内で連携し一層の対策強化に努めること。
8. 畜産団地整備事業に関して、今後の造成や建設着手に際しては、これまで指摘した通り、建設後の施設運営・経営に関する詳細情報の開示が不可欠である。また多額の予算を要することから、国、県、山口県 JA の出資・支援体制を含めた具体的な事業計画を明らかにされたい。加えて、肉用牛の厳しい市場動向や不透明な国際情勢等も踏まえ、事業の進め方については慎重に検討されたい。
9. 地域公共交通推進事業に関して、デマンド交通利用者の多くを占める高齢者にとって、デジタル操作は大きな障壁となっている。電話予約の体制強化や対面での丁寧なサポートなど、市民に寄り添った支援を強く求める。また、地域間の料金不公平感の解消等、誰一人取り残さない移動手段の確立を図られたい。
10. 戦略的産業基盤強化事業に関して、表面的な入居者数確保のみを目的とする入居補助金の増額、および成果責任を伴わないコンサルタント等への白紙委任的な委託料等の支出は慎重に検討されたい。また、施設の遊休化を防ぐため、国交付金の目的の範囲内で利用条件を緩和し、長門市内事業者や住民に広く開放すること。
11. アウトドアツーリズム拠点整備にあたっては、施設の維持及び運営に関する管理事業者選定の際、客観的な需要予測に基づくライフサイクルコスト及び雇用創出、並びに本市の税収増加等の経済波及効果を算出するとともに、独立採算での運営を目指す民間事業者を公募・選定すること。
12. 道路橋梁新設改良費の過疎対策事業に関して、交付金の充当率が低い事業が発生しないよう、遅滞の無い申請に努められたい。

13. 中学生海外派遣事業に関し、派遣先を台湾へ変更し対象を全学年に広げるにあたっては、期間短縮の中でも AI 拠点視察や同世代交流などの研修内容を精査して教育効果を高めるとともに、派遣人数の増加に伴う安全確保と引率体制の強化に万全を期すこと。
14. 医療的ケア支援事業に関し、医療的ケア児が安全・安心に学校生活を送れるよう、看護師の2名体制維持と介助員の新規配置による支援体制を確立し、緊急時のバックアップ体制や主治医との連携ガイドラインを遵守するとともに、人件費等の財源確保に向け国へ強く要望すること。
15. 図書館充実事業及び移動図書館車両整備事業に関し、図書館の老朽化した空調設備の全面更新を利用者に配慮しながら速やかに完了させるとともに、移動図書館の小型化による機動性を活かし、狭隘地域や高齢者施設への巡回ルートを最適化するなど、市民がより身近に読書を楽しめる環境を整備すること。

以上、決議する。